No. 303

大学別・難関大 ULTIMATE CHEAT SHEET

同志社大学 英語の特徴と対策

同志社の英語は100分・200点で、長文2題と会話文1題。和訳・英作文の記述に加え、文脈で決まる語彙と整序で差がつく。

Web版はこちら

ここだけ3行

1. 100分・200点。全学部日程は各日、全学部が同じ問題
2. 長文2＋会話1。英文和訳と会話中の和文英訳が毎年の記述
3. 差がつくのは比喩的な語義と、構造と文脈で決める整序

◆ 形式の特徴（2026年度要項・大学の科目別講評）

時間・配点は要項、構成と設問形式は大学が公表した講評・出題の意図による。

項目	中身
時間・配点	100分・200点（同じ日の共通問題）。グローバル・コミュニケーション学部英語コースは250点に換算
全学部日程	理系2月4日・文系2月5日。各日とも全学部が同じ時間・同じ問題
大問構成	長文2題（論説・解説）＋会話文1題。大学は「例年どおり」と説明
長文の設問	空所補充（前置詞・接続詞など）・語義選択・下線部や慣用表現の言い換え・整序英作文・内容合致（正しいものを3つ）・英文和訳
会話文の設問	選択肢が設問より多い空所補充（消去法だけでは解けない）＋和文英訳
基準点	法・経済学部は英語80点が基準点。79点以下なら総点が合格最低点を超えても不合格（2026年度）

平均点から逆算する合格ライン

大学の講評によると、2026年度の英語の平均点は受験者全体で127〜145点台、合格者で149〜166点台（200点満点・日程別）。合格者でも**約75〜83%**で、全体との差は約20点。講評では、和訳・英作文は全体と合格者の差が比較的小さく、差がついたのは比喩的・慣用的な語義と、文の構造と文脈の両方で決める整序だった。

◆ 設問タイプ別の攻略（大学の講評から） 6

☐ **1 空所補充（機能語）**
前置詞・接続詞・接続表現の空所は例年平均点が高い。ここを落とすと合格者との差が開くので、確実に取る。

☐ **2 語義選択・言い換え**
知識だけで解ける語より、文脈から判断する語で得点が低い。基本の意味が合わないときは、比喩的・慣用的な意味を前後から推測する。

☐ **3 整序英作文**
定型表現の知識で解けるものはよくできていた。差がつくのは文全体の構造と意味を同時に判断する問題。動詞を中心に骨格から組む。

☐ **4 内容合致（3つ選ぶ）**
選択肢はおおむね本文の流れに沿って並ぶ。1つずつの照合だけでなく、本文全体の論旨の展開と合っているかで判断する。

☐ **5 英文和訳**
部分的には訳せても、全体として意味の通る日本語になっていない答案が見られた（講評）。構文を確定してから自然な日本語に整える。

☐ **6 会話文と和文英訳**
場面と登場人物の関係をつかむ。和文英訳は会話の流れに合う構文とイディオムで。スペルも採点される。

◆ 文脈で意味が変わる語句（例はオリジナル） 10

★3の3つは、2026年度の講評で得点が低かったと名指しされた語句。

☐ **bleak** ★★★ … （見通しが）暗い・寒々とした
The company faces a bleak future.
その会社の先行きは暗い。

☐ **weed out** ★★★ … （不要なものを）取り除く
weed＝雑草。雑草を抜く→ふるい落とす
The test weeds out weak candidates.

☐ **step up** ★★★ … 強化する・増やす
階段を上がる→段階を上げる
The city stepped up security.

☐ **help or hinder** ★★☆ … 助けるか妨げるか
2026年度に下線部で問われた（記事）

☐ **shed light on** ★★☆ … ～を明らかにする
The study sheds light on sleep.

☐ **take off** ★★☆ … 急に人気が出る／離陸する
Her career took off after the film.

☐ **pick up** ★★☆ … （言語などを）自然に身につける／回復する
Kids pick up languages quickly.

☐ **a red flag** ★★☆ … 危険信号・警告のしるし

☐ **fall flat** ★★☆ … （冗談・計画が）不発に終わる
His joke fell flat.

☐ **keep ... in the dark** ★★☆ … （人に）知らせずにおく
They kept us in the dark.

◆ 会話文の和文英訳で落とす形（例はオリジナル） 6

2026年度は時の前後関係や比較・程度の言い回しが問われた（出題の意図）。

☐ ✕ ~~Call me when you will arrive.~~
○ Call me when you arrive.
「着いたら」の時の副詞節は未来でも現在形

☐ ✕ ~~Let's wait until the rain will stop.~~
○ until the rain stops
until 節も現在形（完了の強調なら現在完了）

☐ ✕ ~~I came to Japan for five years.~~
○ It has been five years since I came to Japan.
これでは「5年の予定で来た」。「来て5年」は It has been

☐ ✕ ~~It was not difficult than I thought.~~
○ It wasn't as difficult as I had thought.
「思ったほど～ない」は not as ... as

☐ ✕ ~~It was until he came that I noticed it.~~
○ It was not until he came that I noticed it.
「～して初めて」は It was not until ... that。not が要る

☐ ✕ ~~The more you practice, the better you will become good.~~
○ The more you practice, the better you will become.
the 比較級, the 比較級で good は重ねない

◆ 整序と和訳は「骨格」から（例はオリジナル） 3

2026年度の和訳では対比構造や what 節のはたらきが問われた（出題の意図）。

☐ **1 整序：主節の動詞を先に決める**

まず主節の述語動詞を決め、残りの動詞は従属節の動詞・不定詞・分詞のどれかに振り分ける。主語が長い what 節になる形は頻出。

> What matters is not how fast you read.
> 大事なのは、どれだけ速く読むかではない。

☐ **2 和訳：対比を訳に出す**

not A but B は「AではなくB」、A rather than B は「BではなくA」と対比を訳に出す。関係詞の what は「～こと・もの」、疑問詞なら「何が～か」。

> What makes this study important is not its size but the questions it raises.
> この研究を重要なものにしているのは、その規模ではなく、それが投げかける問いである。

☐ **3 和訳：最後に日本語を読み直す**

英語の語順のまま直訳すると意味の通らない日本語になりやすい。書き終えたら日本語だけを読み、意味が通るかを確かめる。

◆ 時間配分の考え方（100分・目安）

記述の時間を先に確保するのが基本。過去問で調整する。

順番	大問	目安
1	会話文（空所補充＋和文英訳）	20分
2	長文Ⅰ（和訳を含む方から）	35分
3	長文Ⅱ	35分
4	見直し（解答欄・つづり）	10分

◆ 直前の注意 4

☐ **1 解答欄の取り違え**

英文和訳と和文英訳の解答欄を取り違える答案が毎年見られる、と大学が注意している。書く前に欄を指で確認する。

☐ **2 段落の主題文を追う**

段落冒頭のトピックセンテンスで要旨をつかみ、段落どうしの関係を意識して読む（大学の助言）。

☐ **3 最新の記事に慣れる**

本文は最近の雑誌・新聞・書籍から取られる。2026年度は海外の雑誌・ウェブ記事から、心理学・医学・環境など幅広い題材が選ばれた。

☐ **4 要確認**

基準点・換算・日程は年度で変わる。**最新の入学試験要項と出題の意図**で確認する。

◆ 確認テスト

1 同志社の外国語（英語）は（2026年度）＿＿＿。
a 100分・200点　b 80分・120点　c 90分・150点　d 120分・200点

2 同志社の長文の内容合致は ＿＿＿ 選ぶ形（2026年度）。
a 正しいものを3つ　b 誤りを1つ　c 正しいものを1つ　d すべて

3 The new rules will ＿＿＿ out unqualified applicants.
a fall　b pick　c step　d weed

4 Please wait here until I ＿＿＿ back.
a will come　b would come　c came　d come

5 The test wasn't ＿＿＿ hard as I had expected.
a than　b as　c so much　d more

◆ 解答

1 100分・200点 同じ日の全学部共通問題
2 正しいものを3つ 選択肢は本文の流れに沿う
3 weed weed out＝ふるい落とす
4 come until 節は未来でも現在形
5 as not as … as＝～ほど…でない

参考資料 同志社大学｜2026年度入学試験要項（一般選抜入学試験ほか）／同志社大学 学部入試情報サイト｜大学学部 過去の入学試験問題／同志社大学｜2026年度 英語 科目別講評・出題の意図（PDF）／原田英語｜help or hinder の意味は？2026年 同志社大学入試

もっと無料で学ぶなら
原田英語.com
究極の英単語帳（PDF印刷）・共テ単 キョウテタン・共通テスト満点チートシート・英文法大全・英作文超絶採点くん・時事英語ナビ…
受験に役立つ無料の英語アプリと、約2,800本の記事。
原田英語.com
ほかのチートシート（全439本・無料）